

I 平成27年度事業報告書及び附属明細書

1 はじめに

平成27年度の我が国経済は、大胆な金融政策や財政政策のほか民間投資を喚起する成長戦略を柱とする経済財政政策の推進により、緩やかな回復基調が続いてきた年であったが、アジア新興国等の景気減速の影響等もあり、民間投資の回復に遅れがみられるなど、中小企業を取り巻く環境は依然厳しさが続いており、引き続き販路開拓や受注量の確保が課題であった。

こうした中、政府は「平成28年度の経済見通しと財政運営の基本的態度」のほか、「産業競争力の強化に関する実行計画」を閣議決定するなど、「デフレ脱却・経済再生」と「財政健全化」を双方共に更に前進させるとしてきたところである。

当公社においては、国や県の施策の方向性に歩調を合わせ、実効性のある事業を計画的に進めるよう、目標値を定めるなど成果重視の事業実施に努めるとともに、平成25年度から5年間の「第2期中期経営計画」について、当計画推進期間の中間年に当たる3年目の平成27年度は、関東・東北豪雨による被災などの社会経済の変化や小規模企業者等設備導入資金助成法等の制度改正等を踏まえた計画全体の見直しを行い、新たな支援事業や指標の追加、目標値の再設定等を行った。

具体的には、販路開拓専門家による県内外の発注案件開拓を強化するとともに、大手メーカーを対象に自社の新技術・新工法等を提案する提案型商談会、中小企業支援機関及び金融機関等と連携した広域商談会及び展示商談会の開催や国内外の専門展示会への出展など、中小企業の受注機会の確保及び販路開拓に努めた。

また、ベンチャープラザでの経営・技術の相談や、知財総合支援窓口での特許情報の活用を支援するとともに、いばらき創業塾開催事業等を通じて、創業に必要な基礎知識の習得や事例紹介等を実施し、創業等に要する経費を助成して新たな需要や雇用の創出を図ったほか、よろず支援拠点事業の実施や茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点の設置により、中小企業の困難かつ高度な経営・技術課題に対する相談に対応するとともに、プロフェッショナル人材を活用した中小企業の攻めの経営を支援した。

さらに、産学官連携及び地域資源を活用した研究開発や新たなサービスへの取組に対し、いばらき産業大県創造基金により費用の一部を助成して新技術・新製品の開発等を支援した。

加えて、中小企業の海外販路開拓を支援するため、専門家による相談、各種セミナー、海外展示会への出展、個別商談会の開催等を積極的に実施するとともに、中小企業者における戦略的な外国への特許・商標出願等を支援したほか、平成27年9月の関東・東北豪雨により被害を受けた県内中小企業の復興を支援し、もって被災地域の活力の維持向上を図るため、茨城県から総額300億円を借り入れ、「茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金」を造成した。

なお、各事業の詳細は以下のとおり。

2 実績

(1) 下請振興事業

今年度も県内外からの発注案件獲得を目指して、販路開拓の専門家5名と職員が連携し、積極的、かつ、迅速に県内中小企業への受注促進活動を展開した。

また、関東5県（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉）の各中小企業支援機関合同による「関東5県ビジネスマッチング商談会 2015」を東京ビッグサイトで開催したほか、いばらき提案型展示商談会（日立製作所）など大手企業との提案型商談会を開催して、県内の中小企業が資材・調達、設計、開発等の担当者に対して直接自社技術等をアピールするなど、新たなビジネスチャンスの開拓機会を提供した。

さらに、専門展示会の出展支援においては、全国規模の展示会である「機械要素技術展」、
「関西機械要素技術展」に茨城県ブースを出展するなど、本県ものづくり企業の技術力や自社製品等の販路拡大を支援した。

加えて、自動車産業参入を支援するため専門家1名を配置し、生産性向上や品質向上を目指し、具体的に現場における改善活動を通じて実践的な指導・助言等を実施した。その他、中小企業者等の設備投資や試作品開発等を促進するための競争的補助金の相談体制の充実を図るため、相談員1名を配置し申請に関する相談や申請書の作成等を支援した。

一方、受発注登録企業データをインターネットで県内外に広く情報発信することで、取引先の多角化を支援するとともに、県内企業の業況調査を定期的実施して県内中小企業の実態把握に努めたほか、「下請かけこみ寺事業」を受託し、窓口において取引に関する各種相談に対応するとともに、弁護士による移動相談会を開催し、問題解決のためのアドバイスをを行った。

① 中小企業受発注拡大支援事業 【県補助事業（産業技術課）】

県内中小企業の経営基盤の強化を効率的に促進するため、取引あっせん等の各種支援事業を実施するとともに、各種調査を実施し、取引あっせんに必要な情報収集を行った。

また、他地域の取引振興支援担当者との情報交換を行うとともに、各種研修に参加し、職員の資質向上に努めた。

ア 受発注企業の登録促進

区 分	前年度末	本 年 度		本年度末
	登録数	登 録	抹 消	登録数
企 業 数	2,314	35	34	2,315
発注企業	630	0	5	625
受注企業	1,684	35	29	1,690

イ 取引紹介あっせん実績

区 分		本 年 度	前 年 度	比 較
発注開拓企業件数		601	577	24
受注企業訪問件数		511	391	120
発注申し出件数		331	273	58
受注申し出件数		483	458	25
取引あっせん件数		1,331	1,537	△ 206
あっせん 結果	成立件数	202	163	39
	不成立件数	954	1,204	△ 250
	折衝中件数	346	356	△ 10
年間受注金額（千円）		891,000	792,000	99,000

ウ 情報提供（FAX、ホームページ）

- (ア) 受発注FAXニュースの配信 12回
- (イ) 「茨城県企業情報提供システム」による企業情報提供 1,184社

エ 各種調査及び情報収集

- (ア) 発注企業実態調査
 - 調査時点：平成27年7月1日
 - 調査対象：461社
 - 回収率：32.8%（151社）
- (イ) 受注企業実態調査
 - 調査時点：平成27年10月1日
 - 調査対象：1,504社
 - 回収率：32.1%（483社）
- (ウ) 取引状況調査
 - 調査時点：平成28年1月（平成27年1月～12月の取引状況）
 - 調査対象：1,482社
 - 回収率：17.8%（264社）
- (エ) 受・発注企業との情報交換会
 - 開催日：平成28年3月8日
 - 開催場所：水戸京成ホテル
 - 参加企業：県内主要中小企業12社

オ 各種会議等

- (ア) 下請取引振興支援連絡会議等（関東甲信越静ブロック及び関東5県） 2回
- (イ) 中小企業大学校研修等（中小企業大学校及び全国中小企業取引振興協会）3回

② ものづくり産業マッチング支援事業

【県補助事業（産業技術課）・県受託事業（産業技術課）】

ビジネスコーディネーター等による、首都圏、隣接県等の発注企業への訪問を通じて、本県ものづくり中小企業の技術等をPRすることで受注機会の確保を行った。

また、自動車産業支援コーディネーターを配置し、自動車産業参入に係る品質管理の具体的な手法等について現場改善指導を行った。

ア ビジネスコーディネーター等

発注企業訪問回数：540社

発注案件獲得件数：283件

あっ旋・紹介件数：610件

成立件数・金額：101件 749,073千円（年間）

イ 自動車産業支援コーディネーター

指導企業数：5社

現場改善指導回数：46回

現場力強化セミナー

・開催日：平成28年2月9日

・開催場所：常陽つくばビル

・参加者：103名

先進事例工場見学会（株式会社三五）

・開催日：平成28年2月19日

・開催場所：株式会社三五 福田工場

・参加者：41名

③ 商談会等開催事業 【県受託事業（産業技術課）】

他県産業支援機関と協力し、販路開拓を支援する「広域商談会」や、県内中小企業が持つ新技術・新工法を発注企業の設計・開発担当者等へ提案する「提案型商談会」を開催し、県内中小企業と発注企業とのマッチングの機会を通じて販路開拓を支援した。

また、ビジネス情報交換会を開催し、新規取引先の開拓や参加企業同士の情報交換の場を提供した。

ア 広域商談会の開催

(ア) 関東5県ビジネスマッチング商談会2015

開催日：平成27年9月1日

開催場所：東京ビッグサイト

参加企業：発注企業135社（茨城 6社）

受注企業266社（茨城 57社）

商談件数：338件（全体 1,618件）

成立件数：7件（全体 50件）（折衝中 51件）

イ 提案型商談会の開催

開催回数： 7回

商談件数：118件

成立件数： 9件（折衝中 76件）

(ア) ㈱日立パワーソリューションズ会瀬事業所（日立市）

開催日：平成27年7月1日，7月3日

開催場所：㈱日立パワーソリューションズ会瀬事業所内（7社）

(イ) 富士ホーニング工業㈱（土浦市）

開催日：平成27年8月20日

開催場所：富士ホーニング工業㈱土浦工場内（3社）

(ウ) ㈱日立製作所インダストリアルプロダクツ社土浦事業所（土浦市）

開催日：平成27年10月15日

開催場所：㈱日立インダストリアルプロダクツ社土浦事業所内（23社）

(エ) ㈱日立製作所（東京都）

開催日：平成27年11月6日

開催場所：㈱日立製作所 東お茶の水ビル（49社）

(オ) ㈱日立製作所インダストリアルプロダクツ社土浦事業所（土浦市）

開催日：平成27年11月10日

開催場所：㈱日立インダストリアルプロダクツ社土浦事業所内（8社）

(カ) 横河電機㈱ほか5社（東京都他）※関東経済産業局主催

開催日時：平成28年1月20日～21日

開催場所：TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター（3社）

(キ) スガツネ工業㈱（東京都）

開催日：平成28年2月23日～26日及び3月8日～10日

開催場所：スガツネ工業㈱本社内（25社）

ウ ビジネス情報交換会の開催

開催日：平成27年8月6日

開催場所：水戸京成ホテル

参加企業：84社114名

（個別相談会）

開催日：平成27年8月21日

開催場所：茨城県産業会館

相談件数：7社18件

④ 中小企業・小規模事業者経営基盤強化事業 【県受託事業（産業技術課）】

公募により採択を決定する補助金等に関する相談体制の充実を図り，中小企業者等の設備投資や試作品開発等を促進するため，経営基盤強化相談員を配置し，補助金申請に関する相談や申請書の作成等を支援するとともに，補助金制度等を広く周知するための説明会を開催した。

- ア 経営基盤強化相談員の配置（1名）
相談対応件数：278件（内出張相談 57件）
- イ 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業（ものづくり補助金）
公社認定件数：64件 ※茨城県：705件
公社採択件数：38件 ※茨城県：306件
公社採択率：59.4% ※茨城県：43.4%

ウ 補助金等説明会の開催

(ア) 平成26年度補正ものづくり・商業・サービス革新補助金説明会

- ・開催日：平成27年7月10日
- ・開催場所：ホテルテラスザガーデン
- ・参加者：44名

(イ) 中小企業支援に係る補助金等説明会

- ・開催日：平成28年2月15日
- ・開催場所：ホテルレイクビュー水戸
- ・参加者：149名

⑤ 処遇改善プロセス支援事業 【県受託事業（労働政策課）】

県内中小企業の成長産業分野への販路開拓を支援することにより、売上拡大を促すとともに、処遇改善に必要な原資を醸成することにより、賃金の上昇や一時金支給等、従業員の所得向上を支援した。

ア 機械要素技術展への共同出展

開催日：平成27年6月24日～26日

開催場所：東京ビッグサイト

出展企業：16社

商談件数：1,680件

成立件数：24件（折衝中 25件）

イ 関西機械要素技術展への共同出展

開催日：平成27年10月7日～9日

開催場所：インテックス大阪

出展企業：11社

商談件数：742件

成立件数：13件（折衝中 13件）

⑥ 下請かけこみ寺事業 【国受託事業（全国中小企業取引振興協会）】

下請取引に関する窓口を開設し、各種相談への対応や裁判外紛争解決（ADR）を図るとともに、下請ガイドラインの普及啓発によって下請取引の適正化を図った。

また、企業間取引に関する様々な相談に対応するため、弁護士による移動法律相談を開催し、中小企業からの各種相談に対応した。

- ア 各種相談への対応
相談件数：87件
- イ 移動法律相談会の開催（6回）
開催日時：平成27年8月～平成28年1月
開催場所：水戸市，つくば市
相談件数：16件

(2) いばらき産業大県創造基金事業

本県には，農林水産物，鉱工業品，観光資源等の豊富な地域産業資源並びにつくば，東海及び日立といった最先端の科学技術と産業の集積があり，これらを活用した新事業，新産業の創出は，地域経済を活性化する上で極めて重要であります。

このような中，当公社では平成20年10月に造成した総額75億円の「いばらき産業大県創造基金」により，本県の強みとなる農林水産物，産地技術，観光資源などの地域産業資源等を活用して既存の商品とは差別化された新たな商品等を開発する取組，大学・試験研究機関等と連携して行う新製品・新技術の研究開発，見本市・展示会への出展，国際認証規格取得等の販路拡大のための取組及び少子高齢化，男女共同参画社会など新時代に対応した生活支援サービス産業の取組など，地域課題を解決し，県民生活を充実させるビジネスモデルの展開について支援した。

この結果，「いばらき地域資源活用プログラム」の地域資源育成支援事業等については，梅を活用した梅最中の試作開発等に20件，「いばらきものづくり応援プログラム」の産学官研究開発助成事業については，軽金属材料による航空機部品の試作開発等に10件，販路開拓支援事業については，見本市への出展やISO9001等国际認証規格の取得等に51件，「いばらきサービス産業新時代対応プログラム」のサービス産業新時代対応支援事業等については，障害児放課後等デイサービス事業等に6件，合計79件に助成し，産業大県づくりを支援した。

①公募及び交付決定状況

(単位:円)

区分	地域資源		ものづくり		サービス		計	
		育成支援 創業支援 販路開拓		産学官 販路開拓		サービス 販路開拓		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
第1次公募 (H27.4.1~ H27.5.8実施)	4	5,066,000	21	33,840,000	1	1,000,000	26	39,906,000
	1	2,946,000	4	19,071,000	-	-		
	-	-						
	3	2,120,000	17	14,769,000	1	1,000,000		
第2次公募 (H27.8.3~ H27.9.11実施)	12	15,387,000	21	32,725,000	5	13,123,000	38	61,235,000
	2	5,600,000	4	17,003,000	5	13,123,000		
	1	1,000,000						
	9	8,787,000	17	15,722,000	-	-		
第3次公募 (H27.12.1~ H28.1.8実施)	4	3,081,000	11	18,492,000	-	-	15	21,573,000
	1	813,000	2	10,000,000	-	-		
	-	-						
	3	2,268,000	9	8,492,000	-	-		
本年度計 (A)	20	23,534,000	53	85,057,000	6	14,123,000	79	122,714,000
	4	9,359,000	10	46,074,000	5	13,123,000		
	1	1,000,000						
	15	13,175,000	43	38,983,000	1	1,000,000		
前年度計 (B)	10	30,677,000	65	99,480,000	1	1,864,000	76	132,021,000
	8	28,677,000	14	57,746,000	1	1,864,000		
	2	2,000,000						
	-	-	51	41,734,000	-	-		
比較 (A)-(B)	10	△7,143,000	△12	△14,423,000	5	12,259,000	3	△9,307,000
	△4	△19,318,000						
	△1	△1,000,000	△4	△11,672,000	4	11,259,000		
	15	13,175,000	△8	△2,751,000	1	1,000,000		

(3) 新事業支援事業

中小企業における経営基盤や競争力等の強化に対して総合相談窓口「ベンチャープラザ」に配置した各分野の専門家が、販路開拓、加工技術・生産管理・品質管理及び資金調達など幅広い分野での相談に対応したほか、研究開発から事業展開に至るまでの課題に対応するため、中小企業マネジメント及びテクノエキスパート派遣事業を通じて、専門家を中小企業等に派遣し、課題解決を支援した。

また、創業を目指す個人等に対して、いばらき社会起業家協議会と協力しながら「経営者から学ぶ創業のポイント」や「焼き鳥から学ぶ基本経営戦略の立て方」などをテーマに「いばらき創業塾」を開催するとともに、金融機関等とのマッチングを図りたいベンチャー企業等を支援するため、水戸及びつくばで、ビジネスプラン発表会を開催した。

さらに、中小企業の困難、かつ、高度な経営・技術課題に対して「よろず支援拠点事業」を実施し、各分野のコーディネーターが相談に対応したほか、プロフェッショナル人材を活用し攻めの経営を行う中小企業を支援するため、「茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置した。

加えて、経営革新計画の承認を受けた中小企業に対して専門家によるフォローアップを実施し、計画の円滑な遂行を支援したほか、中小企業の生産性の向上を支援するため、「いばらき生産性向上人材育成スクール」を開校した。

① ベンチャープラザ相談事業 【県補助事業（産業政策課）】

創業や経営・技術等の専門家を相談窓口配置して、新規開業や新分野進出に関することから経営課題まで様々な相談にきめ細かく対応し、中小企業等の課題解決に寄与した。

ア 専門家（交代で相談窓口配置）

職名	人数	専門分野等
プロジェクトマネージャー	1名	経営・技術全般
コーディネーター	8名	経営全般、財務、資金、マーケティング、情報、創業者育成、税務等（予約制3名を含む。）
総括テクノエキスパート	4名	企業等の研究者・技術者等

イ 相談実績（ ）は前年度実績

	相談企業数	相談等延件数	主な相談内容							
			経営全般	マーケティング	資金調達	法律	IT	技術	ビジネスプラン	会社設立
製造業	608	612	11	9	3	0	0	557	6	2
卸売業	15	15	1	1	1	0	0	0	5	0
建設業	13	14	1	1	4	2	0	0	3	0
小売業	16	18	2	2	2	0	0	0	2	0
サービス業	81	85	22	3	9	0	0	4	8	0
その他	66	68	8	5	3	1	0	2	1	2
計	799 (803)	812 (847)	45 (78)	21 (17)	22 (25)	3 (1)	0 (1)	563 (481)	25 (16)	4 (6)

注1 項目欄について

相談内容は、相談の主な内訳（1回の相談で複数相談がある場合も含む。）

注2 業種欄について

「その他」には、個人、創業予定者等が含まれる。

② 専門家派遣事業 【県補助事業・企業負担金（産業技術課，中小企業課）】

公社に登録した経営や技術における専門家等を企業に派遣し、経営革新や技術力の向上等を支援したほか、経営革新計画の承認企業に対しては、経営面の専門家を派遣し、計画の円滑な推進をフォローアップした。

登録専門家：535名

【資格別登録人数（重複あり）】

資格等	人数	資格等	人数	資格等	人数
中小企業診断士	96	弁理士	2	品質システム審査員	24
公認会計士	9	社会保険労務士	41	環境マネジメント審査員	22
税理士	29	経営コンサルタント	5	ITコーディネータ	25
情報処理技術者	29	技術士，技術士補	73	プライバシーマーク審査員	1
弁護士	3	エネルギー管理士	14	エコアクション21審査員	3
経営士	20	一級建築士	16		

ア 中小企業マネジメントエキスパート派遣事業

経営面の専門的知識を有する専門家（マネジメントエキスパート）を派遣し、経営全般、財務、労務、マーケティング等に係る企業の経営革新を支援した。

派遣実績：派遣企業：25企業，派遣日数：144日

主な支援内容：店舗内レイアウト及び新商品案に関する支援，経営改善策構築に関する支援，人事制度・給与体系等の構築支援等

イ 中小企業テクノエキスパート派遣事業

技術面の専門的知識や経験を有する専門家（テクノエキスパート）を派遣し、技術的課題の解決を支援した。

派遣実績：派遣企業：99企業、派遣日数：553日

主な支援内容：工場・工程管理支援，設計技術・製品開発，ISO9001認証取得支援，加工技術向上支援，販路開拓支援等

ウ 経営革新フォローアップ専門家派遣事業

経営革新計画の承認企業へのフォローアップとして経営面の専門家を派遣し、計画の円滑な推進を支援した。

派遣実績：派遣企業：44企業、派遣日数：42日

③ いばらき創業塾開催事業 【県補助事業（産業政策課）】

創業を目指す者や新事業展開を考えるベンチャー企業等に対し、「いばらき創業塾」を開催して創業手続きや資金調達等に関する基礎知識の習得とともに、最新のビジネス情報、創業経験者の事例紹介等を行い支援した。

ア 第1回 「あなたの仕事は「誰を」幸せにするか」

開催日：平成27年10月30日

開催場所：三の丸ホテル 4階ステラ（水戸市）

講師：医療法人社団KNI 理事長 北原 茂実 氏

受講者：50名

イ 第2回 「経営者から学ぶ創業のポイント」

開催日：平成27年11月16日

開催場所：茨城県産業会館 2階研修室（水戸市）

講師：㈱ハンプティ 代表取締役 宮田 貞夫 氏

（有）たまごや 代表取締役社長 市村 栄 氏

（有）ファイブアローズ 取締役 岩下 由加里 氏

受講者：30名

ウ 第3回 「焼き鳥から学ぶ基本経営戦略の立て方」

開催日：平成27年12月7日

開催場所：茨城県産業会館 2階研修室（水戸市）

講師：㈱経営科学研究所 代表取締役 初鹿野 浩明 氏

受講者：17名

エ 第4回 「心のこもったおもてなし」

開催日：平成28年1月14日

開催場所：ホテルテラスザガーデン水戸 4階シテイクラブ（水戸市）

講師：㈱加賀屋 代表取締役 小田 與之彦 氏

受講者：95名

オ 第5回 「ビジネスプラン発表研修会」

開催日：平成28年3月4日

開催場所：三の丸ホテル 4階ステラ（水戸市）

発表者：関 香織 氏

大内 雅功 氏

飛田 忠 氏

(株)eco city 代表取締役 小河原 利之 氏

アドバイザー：(株)ハンプティ 代表取締役 宮田 貞夫 氏

(株)経営科学研究所 代表取締役 初鹿野 浩明 氏

(一社)いばらき社会起業家協議会 理事長 森 秀明 氏

(福)潮福社会 理事長 白田 礼治 氏

受講者：49名

④ よろず支援拠点事業【国受託事業（関東経済産業局）】

中小企業・小規模事業者の経営支援体制をさらに強化するため、公社内に「茨城県よろず支援拠点」を設置し、コーディネーター及びサブコーディネーターの専門家を配置して、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談等に対して総合的に支援した。

ア 専門家

職名	人数	専門分野等
コーディネーター	1名	経営全般（中小企業診断士）
サブコーディネーター	9名	経営・技術全般（中小企業診断士，経営コンサルタント，大手企業のOB技術者等）

イ 相談実績

相談対応件数	来訪相談者数	課題解決件数	ネットワーク件数
12,435	1,843件	1,834件	190件

ウ 主な活動内容

- (ア) コーディネーター・サブコーディネーターによる経営・技術相談支援
- (イ) 産業支援機関，商工会議所・商工会等の現地での出張相談対応支援
- (ウ) ものづくり補助金，持続化補助金等の申請のブラッシュアップ支援
- (エ) 国の専門家派遣制度（ミラサポ）の活用支援
- (オ) 中小製造業者のメーカーへの受注拡大支援

エ 連携会議の開催

(ア) 第1回

日時：平成27年6月2日

場所：茨城県産業会館「大会議室」（水戸市）

出席者：42名（商工団体，産業支援機関，金融機関，大学等）

(イ) 第2回

日 時：平成28年2月15日

場 所：ホテル テラス ザ ガーデン 水戸（水戸市）

出席者：47名（商工団体，産業支援機関，金融機関，大学等）

オ 周知活動等

(ア) 茨城県よろず支援拠点セミナー（1周年開設記念セミナー）

開 催 日：平成27年6月9日

開催場所：ホテル テラス ザ ガーデン 水戸（水戸市）

演 題：第1部「記念講演」

演題：人の5倍売る技術

講師：伝説のカリスマ販売員 茂木 久美子 氏

第2部「よろず支援拠点の紹介」

参加者：95名

(イ) 茨城県よろず支援拠点セミナー（金融機関連携協定締結記念セミナー）

開 催 日：平成27年11月25日

開催場所：ホテル テラス ザ ガーデン 水戸（水戸市）

内 容：第1部「基調講演」

演題：夢と感動を提供する『ディズニーリゾートのマネジメント』

講師：竹内 昭 氏（元㈱オリエンタルランド理事）

第2部「講演」

①演題：成長産業の『見える化』及び平成28年度概算要求について

講師：関東経済産業局 総務企画部参事官 工藤浩一 氏

②演題：茨城県よろず支援拠点の活用紹介及び金融機関との連携支援について

講師：茨城県よろず支援拠点 コーディネーター 宮田貞夫 氏

参加者：114名

(ウ) 茨城県よろず支援拠点セミナー（周知セミナー）

開 催 日：平成28年3月2日

開催場所：水戸京成ホテル（水戸市）

演 題：第1部「記念講演」

演題：地域から変革する日本

講師：月尾 嘉男 氏（東京大学名誉教授）

第2部「茨城県よろず支援拠点の紹介」

第3部「事業紹介」

参加者：103名

(エ) 茨城県よろず支援拠点セミナー（デザインセミナー）

開催日：平成28年3月15日

開催場所：茨城県産業会館（水戸市）

演題：第1部「講演①」

演題：ヒットを生み出す「デザイン」の向き合い方

講師：㈱一円デザイン 代表取締役／グラフィックデザイナー 坂本 健介 氏

第2部「講演②」

演題：中小企業のための売上げをあげるデザイン戦略

講師：㈱桜 代表取締役／クリエイティブディレクター 安田 健一 氏

第3部「事業紹介」

茨城県よろず支援拠点及びミラサポ（専門家派遣事業）の活用

参加者：100名

カ 連携協定

茨城県よろず支援拠点に関する金融機関との連携協定締結式

日時：平成27年8月31日

場所：茨城県庁5階「庁議室」（水戸市）

締結機関：茨城県よろず支援拠点，常陽銀行，筑波銀行，水戸信用金庫，結城信用金庫，茨城県信用組合，日本政策金融公庫，商工組合中央金庫

キ その他（連携協定）

茨城県信用保証協会との事業連携協定締結式

日時：平成27年12月15日

場所：茨城県庁5階「第2応接室」（水戸市）

締結機関：公益財団法人茨城県中小企業振興公社，茨城県信用保証協会

⑤ 地域産業サポート人材開発事業【県補助事業（産業技術課）】

茨城県や東京大学ものづくりインストラクター養成スクールなどと連携を図りながら，いばらき生産性向上人材育成スクールをPRするとともに，PRの一環として，いばらき生産性向上人材育成スクール開校記念セミナーを開催した。

ア いばらき生産性向上人材育成スクール開校記念セミナー

開催日：平成27年7月9日

場所：水戸京成ホテル「瑠璃の間」（水戸市）

演題：現場発のものづくり地域戦略

講師：東京大学大学院経済学研究科教授 藤本 隆宏 氏

参加者：86名

イ カリキュラム検討会

開催日：平成28年2月9日

場所：茨城県産業会館「公社会議室」（水戸市）

出席者：13名（国谷氏，堀井氏など講師等）

内容：平成28年度いばらき生産性向上人材育成スクールスケジュール，カリキュラム等

⑥ いばらき生産性向上人材育成スクール開催事業

【国補助事業（関東経済産業局）・企業負担金】

中小企業における将来のリーダー候補等を対象に，いばらき生産性向上人材育成スクール」（16日間毎週金曜・土曜）を開講し，講義及び現場実習を通じて，広い視野で現場改善を行う能力を育成した。

ア いばらき生産性向上人材育成スクールの開催

開催日：平成27年9月25日～11月14日

開催場所：（講義）茨城県産業会館「中会議室」（水戸市）
（現場実習）県内中小企業4ヵ所

受講者数：20名（中小企業の現役社員18名，企業OB2名）

講師：本堂校長，国谷氏及び堀井氏（東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了生）ほか9名

内容：（講義）設計から製造，販売までの生産全体を通じて，効果的なコスト低減やリードタイム短縮等について講義した。

（現場実習）講義で身につけた知識のもと，受講生5名で構成されるチームに分れ，県内中小企業で現場実習を行い，現場改善案の作成等を行った。

⑦ ベンチャー企業等支援強化事業【県受託事業（産業政策課）】

新技術や新商品等を有するベンチャー企業等を対象に，ビジネスプラン発表会を開催し，ベンチャーキャピタル，金融機関等とのマッチングを支援した。

ア いばらきビジネスプラン発表会 in 水戸

開催日：平成27年10月27日

場所：ホテルテラスザガーデン水戸 4階シルバースクリーン（水戸市）

発表者：7社（㈱RTプランニング，㈱ジオフーズ，(有)高度技術研究所，㈱飛夢，
(有)山崎石材店，(有)インターフェース，㈱マネジメントシステム）

参加者：74名

イ いばらきビジネスプラン発表会 in つくば

開催日：平成28年2月22日

場所：つくば国際会議場 2階中会議室201（つくば市）

発表者：6社（アートロン(株)、つくばテクノロジー(株)、(株)Doog、(有)モーハウス、
(株)スペースフォトン、(株)ノエックス)

参加者：80名

⑧ プロフェッショナル人材戦略拠点事業【県受託事業（産業政策課）】

中小企業の成長戦略を実現することを目的に、中小企業の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促すため、公社内に「茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、戦略マネージャー等を配置して、プロフェッショナル人材の採用を支援した。

ア マネージャー等の配置

(ア) 相談体制：3名（戦略マネージャー1名、サブマネージャー2名）

(イ) 相談件数：20件

イ セミナーの開催

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点開設記念セミナー

開催日：平成28年3月10日

開催場所：三の丸ホテル（水戸市）

演題：第1部「記念講演」

演題：大谷流「ココロの元気」の作り方

～「感じて・興味を持って・動く」人づくり！～

講師：大谷 由里子 氏（有志縁塾代表取締役、人材活性プロフェッサー）

第2部「プロフェッショナル人材事業の紹介」

第3部「関係機関の事業紹介」

参加者：135名

ウ 協議会の開催

開催日：平成28年3月10日

開催場所：三の丸ホテル（水戸市）

出席者：27名（商工団体、産業支援機関、金融機関、大学等）

(4) 知財総合支援窓口事業

関東経済産業局から委託を受け、「知財総合支援窓口」を設置し、中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題を一元的に受け付け、専門家や支援機関との共同により、その場で解決を図るワンストップサービスを提供した。

また、中小企業等の知財に関する課題等を一元的に受け付けるとともに、特許情報等の有効活用を図る際に必要となる各種情報の検索技法に対するサポートや、特許戦略の計画策定段階から権利の取得等に至るまで幅広く相談に応じるほか、課題内容に応じて知財専門家（弁理士・弁護士）を派遣するなど、知財に関して総合的に支援した。

さらに、「いばらき知的財産戦略」（平成17年2月策定）に基づき、知的財産に立脚した強い企業づくりを推進するため、大企業や大学、研究機関等が保有する開放意志のある特許等について書面による一斉調査を行い、「特許技術・シーズ技術一覧」を作成し、中小企業等へ提供したほか、開放特許に関するデータベースを作成し、公社ホームページで情報提供を行った。また、大学、研究機関等が保有する特許や研究成果等の最新技術の活用を支援するため、それらの技術シーズ（アイデア、技術等の種）の発表会及び実用化検討会を開催することで、新技術の導入や新製品の開発等を行おうとする県内企業の支援に努めた。

① 知財総合支援窓口事業【国受託事業（関東経済産業局）】

「知財総合支援窓口」を設置し、3名の知財支援専門員が中小企業等からの知的財産権に関する相談に対応したほか、課題内容に応じて知財専門家（弁理士・弁護士）を派遣し、総合的に支援した。

ア 相談等件数

知財支援専門員3名が知財に関する相談をワンストップで受け付け、さらに、インターネットを利用して、産業財産権情報（特許・実用新案・意匠・商標の公報類等）を無料で閲覧できる特許情報プラットフォーム（（独）工業所有権情報・研修館運営）を活用して既に出願されている内容等の検索・操作方法を支援した。

区分	窓口支援 (特許検索支援含)	訪問支援 (特許検索支援含)	計 (特許検索支援含)
件数	681件 〔127件〕	95件 〔26件〕	776件 〔153件〕

〔 〕の数字は「特許情報プラットフォーム」の検索・操作方法支援件数

イ 知財専門家活用件数

弁理士等知財専門家派遣：92件

② 技術移転推進事業【県補助事業（産業技術課）】

特許流通コーディネーター1名が、大学や研究機関等が保有する開放意志のある特許等について発掘を行うとともに、新技術の導入や新製品の開発等を行おうとする県内中小企業等に対し、技術移転の仲介支援等を行った。

ア 開放特許の登録

登録：大企業・大学・研究機関等 136件

イ 特許技術の紹介・仲介

技術提供側の保有する提供可能な特許等の発掘を行うとともに、技術導入側の特許等に関する導入ニーズを把握し、技術移転の仲介支援（企業マッチング）を行った。

技術紹介：34件

仲介支援：3件（秘密保持契約締結）

ウ シーズ発表会

大学や研究機関と県内中小企業等との技術交流会として技術シーズ発表会を開催し、中小企業等が求める新技術や最新情報の収集及び発表者と意見交換できる場を提供することで、知的財産の活用や特許等の技術移転の促進を支援した。

(ア) 茨城大学農学部との技術交流会

開催日：平成27年7月24日（金）

開催場所：茨城大学農学部（阿見町）

開催内容：「飼料～加工で活かせる畜産製品の高品質化技術」と題して研究者と中小企業等との技術交流会を開催した。

参加者：37名（内：企業27名）

(イ) 筑波大学との技術交流会

開催日：平成28年2月24日（水）

開催場所：筑波大学（つくば市）

開催内容：「世の中を快適にするドローン開発と関連ソフトウェア開発」と題して研究者と中小企業等との技術交流会を開催した。

参加者：35名（内：企業27名）

エ シーズ実用化検討会

シーズ発表会等で発表された技術シーズや大学・研究機関等で保有する特許・技術シーズ等について、中小企業者等が技術移転による新製品や新技術の開発及び新分野進出のための検討材料として発明者や研究者等と、より詳細な技術情報の収集と意見交換を行う機会を設けた。

(ア) 鉄筋スペーサーメーカー【A社：東京都】とのシーズ検討会

開催日：平成27年7月8日（水）

開催場所：当公社内

紹介企業：1社（水戸市）

開催内容：中小企業が開発した鉄筋スペーサーについて、メーカーへの技術移転を仲介・支援

(イ) 鉄筋スペーサーメーカー【B社：牛久市】（1回目）とのシーズ検討会

開催日：平成27年10月20日（火）

開催場所：メーカー【B社】内（牛久市）

紹介企業：1社（水戸市）

開催内容：中小企業が開発した鉄筋スペーサーについて、メーカーへの技術移転を仲介・支援

(ウ) 茨城大学工学部とのシーズ検討会

開催日：平成27年11月16日（月）

開催場所：茨城大学工学部（日立市）

紹介企業：1社（日立市）

開催内容：「配管の閉塞物位置診断」について実用化を検討した。

(エ) 鉄筋スペーサーメーカー【B社：牛久市】（2回目）とのシーズ検討会

開催日：平成27年12月18日（金）

開催場所：メーカー【B社】内（牛久市）

紹介企業：1社（水戸市）

開催内容：中小企業が開発した鉄筋スペーサーについて、メーカーへの技術移転を
仲介・支援

(5) 情報化, 国際化, 人材育成支援事業

ホームページ及びメールマガジンを通じて, 国や県等の中小企業支援施策及び国際ビジネス情報を提供し, 中小企業の経営力強化を支援するとともに, 中小企業における受発注や販路の拡大, 自社のPR等を支援するオンライン上の「茨城県企業データベース」の活用促進を図った。

また, 経済のグローバル化が進展し, 国内市場の縮小が予想される中で, 県内中小企業の海外販路開拓を一層促進するため, 食品関連企業に対してはシンガポール及びベトナム, ものづくり関連企業に対しては中国及びタイで開催された展示会等に茨城ブースを設置し, 出展を支援するとともに, 専門家による海外の取引見込先等へのフォローアップを充実させ, 取引マッチングの促進を図った。また, 海外から有力なバイヤーや有識者を招聘し, 海外市場開拓を目指す県内中小企業とのマッチングのための個別商談会を開催した。加えて, 中小企業の国際化への対応を支援するため, 貿易相談の実施や国際化に関するセミナー等の開催を総合的に支援した。

さらに, JAPANブランド育成支援事業(関東経済産業局)を活用し, 本県食品企業の東南アジアでの販路開拓を実施した。また, 草の根技術協力事業(ジャイカ)を活用し, 銚田市と連携してインドネシア・北タパヌリ県の農業技術向上を支援した。

加えて, 知財総合支援窓口と連携し, 中小企業者における戦略的な外国への特許・商標出願を支援した。また, 経営に関するスキルアップを図るため, 財務会計等に精通した人材の育成を支援した。

① 情報化促進事業【県補助事業(産業技術課)】

公社ホームページ, メールマガジンを通して, 国, 県等の中小企業支援施策情報を提供するとともに, 茨城県企業データベースを運営し, 中小企業の自社PR等を支援した。

ア 「茨城県企業データベース」による情報化支援

茨城県企業データベースの登録件数: 1,937件

イ ホームページ等による情報提供

(ア) 公社ホームページのアクセス件数: 140,062件

サイト内の各コンテンツ等の総アクセス件数: 791,776件

(イ) メールマガジンの配信

配信先: 3,831件

配信回数: 39回

ウ 相談窓口業務による情報提供

企業・支援機関, 支援施策, 海外などに関する情報提供: 1,020件

エ データベース検索

外部商用DB「TSR-VAN2」: 177件

その他: 834件

オ 各種情報媒体による情報提供

- (ア) 経済, 経営, 産業関係図書: 6種
- (イ) 月刊・機関誌, 新聞, ビデオ, CD: 4種
- (ウ) 閲覧・貸出実績: 4件

② 情報化支援事業【国（関東経済産業局）・県基金事業（産業技術課）】

「茨城県中小企業IT活用に関する実態調査」を実施して県内中小企業のIT活用の実態を把握するとともに, 調査結果で把握した課題等の解決のためにITセミナーを開催し, 中小企業の情報化を支援した。

ア ITセミナーの開催

- (ア) インターネットから始める海外市場開拓セミナー（つくば会場）

開催日: 平成28年1月28日

開催場所: ホテルグランド東雲 グリーンルーム

参加者: 22名

講師: アリババ(株) 国際事業部 三好 敏広 氏

- (イ) インターネットから始める海外市場開拓セミナー（水戸会場）

開催日: 平成28年2月3日

開催場所: ホテルレイクビュー水戸 常磐の間

参加者: 32名

講師: アリババ(株) 国際事業部 福田 晋 氏

イ 茨城県中小企業IT活用に関する実態調査

中小企業のIT化の状況を把握するため, インターネットの普及状況や電子商取引の現状などについてアンケートを実施した。

調査対象: 県内中小企業3,000社

回答率: 19.4% (582社)

③ いばらき中小企業海外展開プロモート事業【県受託事業（産業政策課）】

輸出拡大支援員が海外バイヤー等を訪問し, 県内製品・商品の売込みや県内中小企業とのマッチングを実施するほか, 海外展示会への出展等を総合的に支援した。また, 中小企業の海外展開に関する相談に対応するほか, 国際化セミナーや貿易実務研修を開催した。

ア 輸出拡大支援員の配置と支援企業

- (ア) 専門家

職名	人数	業務内容
輸出拡大支援員	2名	海外バイヤー等を訪問し, 県内製品・商品の売り込みや県内中小企業とのマッチングを支援

- (イ) 支援企業

24社（中国, シンガポール, ベトナム, タイへの売り込みを支援し, 国別では4箇国に延べ44社の支援を行った。）

(ウ) 活動実績

区 分		件 数
訪問件数	買い手企業訪問件数	49 件
	売り手企業訪問件数	49 件
	その他関係機関等訪問件数	66 件
マッチング件数		55 件
マッチング	成立件数	8 件
	不成立件数	2 件
	折衝継続中	45 件
年間取引金額		10,555 千円

(エ) いばらき食の海外展開個別商談会

a (株)千代田物産

開 催 日：平成 27 年 4 月 15 日

開 催 場 所：(公財)茨城県中小企業振興公社 会議室

参加企業数：4 社

イ 海外展示会への出展支援

(ア) Mfair バンコク 2015 ものづくり商談会

開 催 日：平成 27 年 6 月 24 日～27 日

開 催 場 所：BITEC Hall (タイ・バンコク市)

出展企業数：4 社

(イ) FBC 上海 2015 ものづくり商談会

開 催 日：平成 27 年 9 月 9 日～10 日

開 催 場 所：上海世貿商城 (中国・上海市)

出展企業数：9 社

(ウ) Oishii JAPAN 2015

開 催 日：平成 27 年 10 月 22 日～24 日

開 催 場 所：サンテックシンガポール国際会議展示場 (シンガポール)

出展企業数：9 社, 茨城ブース (豆乃香の展示PR)

(エ) Japan Festival in Vietnam 2015

開 催 日：平成 27 年 11 月 14 日～15 日

開 催 場 所：9 月 23 日公園 (ベトナム・ホーチミン市)

出展企業数：5 社

(オ) 日本食フェスティバル

開 催 日：平成 27 年 11 月 14 日

開 催 場 所：GEMセンター (ベトナム・ホーチミン市)

出展企業数：3 社

ウ 海外バイヤー等の招聘

(ア) 神戸屋食品工業㈱

企業内容：タイの食品卸売業，輸出入業，食品加工業，惣菜業者

開催日：平成27年9月4日

視察・商談先：2社

(イ) D&A VIET NAM JOINT STOCK COMPANY

企業内容：ベトナムの食材総合商社・卸売業者

開催日：平成28年2月23日～26日

視察・商談先：6社

(ウ) NIHON ASSIST SINGAPORE PTE. LTD.

企業内容：シンガポールの海外事業支援，総合コンサルティング業者

開催日：平成28年3月21日～25日

視察・商談先：7社

(エ) Simba Trading Co., Ltd

企業内容：ベトナムの食品総合商社，卸売業者

開催日：平成28年3月27日～30日

視察・商談先：9社

エ 貿易相談

中小企業等の貿易や投資に関する相談：289件

オ 貿易実務研修

開催日：平成27年9月29日，10月6，13日（週1回，計3回）

開催場所：茨城県産業会館 研修室

参加者：延べ45名

開催内容：貿易取引の概要，取引交渉から契約まで

輸出実務と国際物流

輸入実務と保険，外国為替，リスク管理

第1回

第2回

第3回

講師：シバタ・インターナショナル 代表 芝田 政之 氏

カ 国際化セミナーの開催

(ア) シンガポール食品市場セミナーin 水戸

開催日：平成27年5月14日

開催場所：茨城県水戸合同庁舎 研修室兼会議室

参加者：37名

講師：CROSSCOOP SINGAPORE PTE LTD 取締役 関 泰二 氏

Oishii JAPAN事務局 代表 西田 滋直 氏

(イ) 東南アジアビジネスセミナー

開催日：平成28年1月21日

開催場所：茨城県水戸生涯学習センター 中講座室

参加者：24名

講師：常陽銀行シンガポール駐在員事務所 主任駐在員 西口 智雄 氏

ジェトロ海外調査部アジア大洋州課 課長代理 水谷 俊博 氏

(ウ) 中国ビジネスセミナー

開催日：平成28年2月5日

開催場所：筑波銀行つくば本部ビル10階 大会議室

参加者：42名

講師：茨城県上海事務所 副所長 前田 俊博 氏

ジェトロ茨城貿易情報センター 貿易投資アドバイザー 能多 伸一 氏

キ ホームページ等による海外展開支援情報提供

公社ホームページによる国際ビジネス支援施策等の掲載：128回

ク メールマガジンによる海外展開支援情報提供

(ア) 公社メールマガジンによる国際ビジネス支援施策等の掲載：82回

(イ) Web上海通信の配信：2回

※茨城県上海事務所の事業活動や上海の最新ビジネス情報を当公社メールマガジンで紹介した。

④ 茨城県中小企業外国出願支援事業【国補助事業（関東経済産業局）】

優れた技術等を有し、かつ、それらを外国において広く活用しようとする中小企業者の外国出願を支援した。

区分	申 込		決 定		確 定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
特許	14件	11,780,000円	13件	10,312,000円	12件	8,542,000円
商標	3件	788,000円	3件	788,000円	3件	678,000円
合計	17件	12,568,000円	16件	11,100,000円	15件	9,220,000円

⑤ JAPANブランド育成支援事業【国補助事業（関東経済産業局）】

県内の食品関連企業のASEAN諸国への輸出を支援するため、タイ、マレーシア等を中心に販路開拓及び参画事業者の海外ブランドアップ化を図るためブランディングを支援した。

ア 海外ブランドアップセミナー

開催日：平成27年9月28日

開催場所：水戸商工会議所 第一会議室

参加者：16名

講師：株式会社フレール 代表 藤原 浩 氏

株式会社藤代範雄デザイン事務所 代表取締役社長 藤代 範雄 氏

イ ブランディング戦略支援

支援企業：4社

ウ 商談会，展示会への出展支援

(ア) 第2回沖縄大交易会

開催日：平成27年11月26日～27日

出展企業数：6社

(イ) Oishii JAPAN 2015

開催日：平成27年10月22日～24日

開催場所：サンテックシンガポール国際会議展示場（シンガポール）

出展企業数：3社

(ウ) Japan Festival in Vietnam 2015

開催日：平成27年11月14日～15日

開催場所：9月23日公園（ベトナム・ホーチミン市）

出展企業数：2社

⑥ 草の根技術協力事業【国受託事業（JICA）】

銚田市と連携し、インドネシア北タパヌリ県における高品質の農産物の生産・加工・販売を通じた同地域の経済発展と住民の生計向上に資するため、農業技術向上を支援した。加えて、農産物、農産加工品の現地市場及び海外市場での販路開拓の道を探った。

ア 農業技術指導に係る派遣

開催日：平成27年5月17日～24日

派遣人数：3名

実施内容：農業技術指導を実施した。

イ 農業技術指導に係る派遣

開催日：平成27年6月13日～19日

派遣人数：4名

実施内容：農業技術指導を実施した。また、研修受入の事前説明を行った。

ウ 協力関係機関の研修受入

開催日：平成27年7月5日～10日

受入人数：10名

実施内容：協力関係機関の北タパヌリ県県長及び職員を招き、銚田市及び茨城県等関係機関の農業技術及び農産加工技術の視察を実施した。

エ 協力関係機関の研修受入

開催日：平成27年8月24日～31日

受入人数：2名

実施内容：協力関係機関のPT. TOBA AGRO MANDIRIの職員を招き、農業技術及び農産加工技術の研修を実施した。

オ 農業技術指導に係る派遣

開催日：平成27年8月31日～9月6日

派遣人数：3名

実施内容：農業技術指導を実施した。

- カ 農業技術指導に係る派遣
開 催 日：平成27年9月20日～10月4日
派遣人数：4名
実施内容：農業技術指導を実施した。
- キ 協力関係機関の研修受入
開 催 日：平成27年10月8日～11日
受入人数：1名
実施内容：協力関係機関のPT. TOBA AGRO MANDIRIの社長を招き、北海道で農業技術及び農産加工技術の研修を実施した。
- ク 農業技術指導に係る派遣
開 催 日：平成27年10月31日～11月8日
派遣人数：4名
実施内容：農業技術指導を実施した。
- ケ 農業技術指導に係る派遣
開 催 日：平成27年12月1日～7日
派遣人数：5名
実施内容：農業技術指導を実施した。
- コ 農業技術指導に係る派遣
開 催 日：平成28年1月16日～25日
派遣人数：3名
実施内容：農業技術指導を実施した。また、北タパヌリ県農産物の輸出を目的としたマレーシア市場調査を実施した。

⑦ 人材育成事業【国補助事業（中小企業基盤整備機構）】

財務会計等に精通した人材の育成を支援するため、会計啓発・普及セミナーを開催した。

- ア 中小企業会計啓発・普及セミナー
開 催 日：平成27年12月10日
開催場所：茨城県産業会館 研修室
受 講 者：29名
講 師：㈱ハンプティ 代表取締役 宮田 貞夫 氏

(6) 資金助成事業

貸付後の経営状況や貸付対象設備の稼働状況により貸付効果の把握に努め、必要に応じて事後助言を実施した。

また、債権管理については、債権管理検討会による未収債権回収策の検討や債権回収強化月間を定めての集中的な債権回収の実施のほか、企業訪問等により新たな未収債権の発生の未然防止に努めるとともに、未収債権の回収を図った。

さらに、中小企業設備近代化資金貸付事業に係る不良債権回収等の債権管理に努めた。

加えて、東日本大震災により特に甚大な被害を受けた中小企業者に対し、借入金に係る利子分の補給を行うことで震災からの復興・再生を支援した。

① 設備資金貸付事業 【県補助事業（産業政策課）】

新たな未収債権の発生の未然防止に努めるとともに、未収債権については企業訪問や文書催告を行い、積極的に回収に努めた。

ア 貸付残高

平成27年度末の貸付残高は、254件1,691,558千円となった。

(単位：円)

区 分		26年度 末残高	増 加	減 少		27年度 末残高 (償却前)	償 却	27年度 末残高 (償却後)	
			発 生	回 収	繰 上 償還分				
正常債権	件数	325	0	(315)	0	240	0	240	
	金額	2,201,370,000	0	562,614,000	0	1,638,756,000	0	1,638,756,000	
未 収 債 権	延 納 分	件数	3	3	3	0	5	5	
		金額	7,231,000	4,854,000	2,263,000	0	9,822,000	0	9,822,000
	繰 上 償 還 分	件数	12	0	8	－	12	3	9
		金額	57,752,000	0	2,761,000	－	54,991,000	12,011,000	42,980,000
	計	件数	15	3	11	0	17	3	14
		金額	64,983,000	4,854,000	5,024,000	0	64,813,000	12,011,000	52,802,000
合 計	件数	340	3	(326)	0	257	3	254	
	金額	2,266,353,000	4,854,000	567,638,000	0	1,703,569,000	12,011,000	1,691,558,000	

イ 設備資金貸付事業 債権管理

本年度は、前年度から繰り越されている未収債権15件64,983千円に加え、新たに3件4,854千円（繰上償還に移行した分を除く。）の未収債権が発生した。

これに対し、引き続き企業訪問や連帯保証人からの分割納入等による回収に努めた結果11件5,024千円を回収するとともに、回収不能債権3件12,011千円の償却を実施した。

この結果、本年度末の未収債権は、14件52,802千円となった。

② 資金貸付診断事業 【県補助事業（産業政策課）】

設備資金貸付制度利用企業に対し、貸付後の事後助言を行った。

設備資金貸付診断事後助言：128件

③ 設備近代化資金債権管理受託事業 【県受託事業（産業政策課）】

県が実施してきた設備近代化資金に係る未収債権の回収事務等を受託し、本年度も企業訪問や文書催告を積極的に行った結果、滞納企業6社から987千円を回収した。

(単位：円)

区 分	26年度末残高	本年度回収額	本年度債権放棄額 (茨城県)	27年度末残高
件 数	26件	(6件)	3件	22件
金 額	113,610,518	987,000	2,890,000	109,733,518

④ 中小企業災害復旧資金利子補給助成事業 【国助成事業（中小機構）】

東日本大震災によって特に甚大な被害を受けた中小企業者が、公的金融機関から事業資金を借り入れる際に生じた利子について、これを全額補給することで被災した中小企業者の再建復興を支援した。

ア 利子補給実績 33社（38件） 1,927,468円

イ 扱い金融機関別状況

(単位：円)

区 分		企業数	件数	金 額
東日本大震災 復興特別貸付	①日本政策金融公庫（中小企業事業分）	1	3	31,639
	② 〃（国民生活事業分）	32	35	1,895,829
	③商工組合中央金庫	0	0	0
再挑戦支援資 金	④日本政策金融公庫（中小企業事業分）	0	0	0
	⑤ 〃（国民生活事業分）	0	0	0
合 計		33	38	1,927,468

ウ 利子補給企業の業種別状況

(単位：円)

部 門	業 種	企業数	金 額	備 考
建 設 業	総合工事業	2	148,631	
	設備工事業	1	27,713	
	小 計	3	176,344	
製 造 業	食料品製造業	1	69,869	
	木材・木製品製造業	4	74,411	
	はん用機械器具製造業	1	6,506	
	小 計	6	150,786	
小 売 業	織物・衣服小売業	1	31,639	
	飲食料品小売業	7	176,864	
	機械器具小売業	1	33,178	
	その他の小売業	4	186,870	
	小 計	13	428,551	
不動産業	不動産賃貸業	1	98,154	
サービ業	技術サービ業	2	61,024	
	宿 泊 業	3	327,110	
	飲 食 業	2	263,673	
	洗濯・理容・美容・浴場業	1	329,040	
	自動車整備業	2	92,786	
	小 計	10	1,073,633	
合 計		33	1,927,468	

⑤ 中小企業再生支援利子補給助成事業 【国助成事業（中小機構）】

東日本大震災及び原子力発電所の事故により経営に支障を来した中小企業者が、産業復興センターを活用して事業再建に取り組む際、相談や調整等を行っている間に旧債務の利子負担が累積し、再建が困難になることのないよう旧債務に係る利子を全額補給することで中小企業者の再建復興を支援した。

ア 利子補給実績 5社 31,116,855円

イ 利子補給企業の業種別状況

(単位：円)

部 門	業 種	企業数	金 額	備 考
製 造 業	食料品製造業	3	29,512,035	
	鉄鋼業	1	1,218,930	
	小 計	4	30,730,965	
小 売 業	その他の小売業	1	385,890	
合 計		5	31,116,855	

⑥ 茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金事業

【国（中小機構）・県借入金事業（中小企業課）】

平成27年9月関東・東北豪雨により被害を受けた茨城県内の中小企業の復興を支援し、もって被災地域の活力の維持向上を図るため、茨城県から総額300億円を借り入れ、「茨城県関東・東北豪雨被災中小企業復興支援基金」を造成した。

区 分	金 額	備 考
茨城県からの借入	30,000,000千円	5年間の無利子貸付
計	30,000,000千円	

(7) 設備貸与事業

本事業は、平成15年度をもって新規の貸与を休止し、すべての正常債権及び未収債権の回収を終了したため、償却済債権の回収に努めている。昨年度に引き続き債権管理検討会による未収債権回収策の検討や債権回収強化月間を定めての集中的な債権回収の実施などにより、債権回収に努めた。

(8) 県単独機械類貸与事業

本事業は、平成14年度をもって新規の貸与を休止し、すべての正常債権及び未収債権の回収を終了したため、償却済債権の回収に努めている。昨年度に引き続き債権管理検討会による未収債権回収策の検討や債権回収強化月間を定めての集中的な債権回収の実施などにより、債権回収に努めた。

(9) 業務日誌（監事監査・理事会・評議員会等）

年 月 日	内 容
平成27年4月1日	第1回理事会（書面） 第1号議案 専務理事の選定について 第2号議案 平成27年度第1回理事会の議事録署名人について
6月1日	会計監査人の監事に対する報告（茨城県産業会館） 会計監査報告について
6月1日	第1回監事監査（茨城県産業会館） 平成26年度事業報告について 平成26年度決算報告について
6月4日	第2回理事会（水戸京成ホテル） 第1号議案 平成26年度事業報告について 第2号議案 平成26年度決算報告について 第3号議案 第1回評議員会の開催について 報告事項(1) 理事長専決処分について
6月25日	第2回評議員会（水戸京成ホテル） 第1号議案 評議員の選任（案）について 第2号議案 会計監査人の選任（案）について 報告事項(1) 平成26年度事業報告について 報告事項(2) 平成26年度決算報告について ※幡谷評議員辞任，横山会計監査人退任 ※渡邊評議員，有限責任監査法人ひばり会計監査人就任
7月24日	第3回理事会（書面） 第1号議案 平成27年度第2回評議員会の開催について 第2号議案 平成27年度第3回理事会の議事録署名人について
7月31日	第2回評議員会（書面） 第1号議案 監事の選任について 第2号議案 平成27年度第2回評議員会の議事録署名人について
8月3日	※平田監事辞任 ※田中監事就任
10月26日	第2回監事監査（茨城県産業会館） 平成27年度上半期事業について
10月30日	第4回理事会（書面） 第1号議案 平成27年度第4回理事会の議事録署名人について 報告事項(1) 職務執行状況について 報告事項(2) 理事長専決処分について

<p>3月11日</p>	<p>第5回理事会（水戸京成ホテル）</p> <p>第1号議案 平成27年度事業計画の変更について</p> <p>第2号議案 平成27年度収支補正予算について</p> <p>第3号議案 平成28年度事業計画について</p> <p>第4号議案 平成28年度収支予算について</p> <p>第5号議案 業務方法書の一部改正について</p> <p>第6号議案 事務局組織規程の一部改正について</p> <p>第7号議案 財務規程の一部改正について</p> <p>第8号議案 第2期中期経営計画の見直しについて</p> <p>第9号議案 評議員会の開催について</p> <p>報告事項(1) 職務執行状況について</p> <p>報告事項(2) 理事長専決処分について</p> <p>その他</p>
<p>3月29日</p>	<p>第3回評議員会（水戸京成ホテル）</p> <p>第1号議案 評議員の選任（案）について</p> <p>報告事項(1) 平成27年度事業計画の変更について</p> <p>報告事項(2) 平成27年度収支補正予算について</p> <p>報告事項(3) 平成28年度事業計画について</p> <p>報告事項(4) 平成28年度収支予算について</p> <p>報告事項(5) 業務方法書の一部改正について</p> <p>報告事項(6) 事務局組織規程の一部改正について</p> <p>報告事項(7) 財務規程の一部改正について</p> <p>報告事項(8) 第2期中期経営計画の見直しについて</p> <p>その他</p>
<p>3月30日</p>	<p>第6回理事会（書面）</p> <p>第1号議案 平成27年度第4回評議員会の開催について</p> <p>第2号議案 平成27年度第6回理事会の議事録署名人について</p>
<p>3月31日</p>	<p>第4回評議員会（書面）</p> <p>第1号議案 理事の選任について</p> <p>第2号議案 平成27年度第4回評議員会の議事録署名人について</p>